

高速増殖原型炉もんじゅ 性能試験(炉心確認試験)
 実施状況

14:00現在

概要
 制御棒価値確認、ナトリウム純度確認等を安全に実施している。

プラント状態
 異常なし。
 1次主冷却系流量 約49%(主モータ運転) 1次主冷却系温度 約200℃
 2次主冷却系流量 約7%(ポニーモータ運転) 2次主冷却系温度 約200℃

備考

性能試験実施状況

【昨日(5/22)の実績】
 19:33 制御棒価値確認開始
 20:45 1次主循環ポンプ主モータ起動
 3:14 制御棒価値確認終了

【本日の実施状況】
 10:05 ナトリウム純度確認、ナトリウム放射化量評価開始
 13:12 制御棒価値確認開始
 13:31 原子炉モードスイッチ「停止」→「起動」

22:00頃臨界到達予定

【明日(5/24)の予定】
 制御棒価値確認を実施する。
 ナトリウム純度確認、ナトリウム放射化量評価を継続実施する。
 アルゴンガス純度確認を実施する。
 圧力損失変化評価を実施する。
 (1次冷却系に冷却材を循環させるために必要な圧力差の経時変化評価)

備考

その他

- ・「1次主循環ポンプ-C M-Gセット制御盤異常」警報の発報について(別添資料)
- ・試験用機材(臨界の安定性を速やかに確認するための仮設計器)調整のため、制御棒引抜き操作開始を午後に変更した。

備考

炉心確認試験工程

		20日(木)	21日(金)	22日(土)	23日(日)	24日(月)	25日(火)	26日(水)	27日(木)	28日(金)	29日(土)	
性能試験工程	プラント操作を伴う試験			①制御棒価値確認								
	プラント操作を伴わない試験			①空間線量当量率確認								
				②ナトリウム純度確認								
				③ナトリウム放射化量評価								
				④アルゴンガス純度確認								
		①圧力損失変化評価										



制御棒引抜き

△ 原子炉停止

このお知らせは、国への報告対象トラブルではありませんが、炉心確認試験中に発生したものであり、参考までにお知らせするものです。

高速増殖原型炉もんじゅ

「1次主循環ポンプ-C M-Gセット制御盤異常」警報の発報について

1. 発生日時： 平成22年 5月22日（土）20時46分頃
2. 発生場所： 高速増殖炉研究開発センター
高速増殖原型炉もんじゅ 原子炉補助建物（非管理区域）

3. 状 況：

高速増殖原型炉もんじゅ（定格出力28.0万kW）は、炉心確認試験中のところ、5月23日の制御棒引抜に向け、20時45分頃1次主循環ポンプ主モータを一括起動したところ、20時46分頃、「C-MGセット制御盤異常」の警報が発報いたしました。現場の制御盤を確認したところ、「自動電圧調整装置異常」の警報を確認しました。なお、警報はすぐにリセットしました。

現在、1次主循環ポンプは順調に昇速して49%流量に到達し、安定して運転しています。また主モータ起動時の過渡状態で一時的に発報したものであり、自動電圧調整装置に異常はなく故障ではありません。

環境及び炉心確認試験への影響はありません。

以 上